



21世紀に入り、環境に対する意識の高まりは地球規模で広がっています。私たちが将来にわたって地球上で生存していくためには、地球温暖化を始めとする環境問題を適切に対処することが不可欠であり、環境の維持・回復には長期的な地球の自浄作用と将来のあるべき姿を意識し、今できることから着実に手をつけることが必要だと考えています。

FDKグループは、製造業に携わる者として、我々の事業活動が地球環境と密接に関わっていることを深く認識し、環境問題に対する対応が経営の重要課題と捉え、経済の発展と環境保全の両立を図った持続可能な社会の実現を目指しています。そのため、原料調達から生産、流通、消費などを含めた製品のライフサイクルを通じて発生する環境負荷の低減はもとより、環境測定・分析、環境施設の設計施工、コンサルティング事業やリサイクル事業などグループ各社の活動を通じて、環境に対してより積極的な取り組みを行ない、環境保全と環境問題の解決に貢献しています。

本報告書は2002年度のFDKグループの活動状況の内容と成果をまとめたものです。本年度は、「第二期環境行動計画」の中間年度であり、省エネルギー、廃棄物の削減、グリーン調達などで計画に沿った成果が得られた年でした。また、2003年度は本計画の最終年度として目標の達成に努力するとともに新しい環境行動計画策定し、より社会に貢献できるよう積極的に取り組んでいく所存です。

この報告書を通して、FDKグループの環境保全への取り組み、姿勢、活動の一端をご理解いただき、忌憚ないご意見をいただければ幸いに存じます。

FDK株式会社
代表取締役社長

鈴木堆司